

# 事例に学ぶ

## 『海外で銀行を使いこなす技術』

～銀行員、メーカーの海外現法の副社長の経験を有する講師による実務解説！～

【開催要領】

- 日 時● 2014年12月16日(火) 10:00～17:00
- 会 場● 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

講師 深川国際経営事務所 所長 深川忠志 氏



**講師紹介**  
九州大学工学部情報工学科卒業。外資系コンピュータメーカー、コンサルタント会社(台湾3年)を経て1987年三井銀行入行。海外進出コンサルティング、M&A、法人営業、北京駐在後企業情報部(関西)部長、業務監査部上席査査役。2004年5月(株)ジーエス・ユアサコーポレーション出向、10月より湯浅蓄電池(順徳)有限公司、広東湯浅蓄電池有限公司2社の副総経理。2009年4月湯浅(天津)実業有限公司副総経理。2010年5月(株)ジーエス・ユアサコーポレーション監査室部長として海外拠点監査を担当。2013年8月末退職。2014年3月深川国際経営事務所を開業、現在に至る。中国語と中国の実務に精通。

【開催にあたって】

国際化が叫ばれる中、多くの日系企業が続々と海外へ進出している。しかし、多くの海外現地法人の経営者・駐在員は、会計や銀行取引の経験や知識も乏しく海外へ送り出されているのが現状ではなからうか。海外事業は言葉の問題、商習慣の違い等日本国内にはないような困難やリスクに直面せざるを得ない。そのような厳しい経営環境の中、銀行の情報収集分析能力、助言・提案能力を活用しない手はない。日本国内以上に銀行との付き合いは大事である。本セミナーでは、海外で銀行員としてお金を貸す立場とメーカーの財務担当副社長として銀行からお金を借りる立場の両方を体験した講師が、豊富な事例を交えながら海外で銀行と上手に付き合い、銀行を使いこなすための要諦を解説する。

【申込書】一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛 FAX:03-5215-0951

\*申込書をFAXでご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。  
\*申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内にお送りする際に利用させていただきます。

■受講料:1名(税込・書籍代含)

正会員 42,120円(本体価格 39,000円) 一般 46,440円(本体価格 43,000円)

141656-0606 事例に学ぶ『海外で銀行を使いこなす技術』			
ふりがな 会社名			
住 所			
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 属	職 職	
E-mail			

- 参加要領: 申込書はFAX、または下記担当者宛E-mailにてお送り下さい。当会ホームページからもお申込み頂けます。後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。
- ※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認ください。(【TOP】→【公開セミナー】→【よくあるご質問】)
- ※お申し込み後のキャンセルはお受けいたしかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願い致します。
- お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/川守田 E-mail:kawamorita@bri.or.jp  
TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町31M Tビル2F

# 事例に学ぶ『海外で銀行を使いこなす技術』

12/16  
(火)

10:00

### 1. 基本的考え方

- (1) 日本以上に海外では銀行との付き合いは大事
- (2) 1行取引は危険、複数行取引が基本
- (3) 邦銀と地場銀行の強み・弱み
- (4) 海外でのメインバンクは邦銀が望ましい
- (5) 人間関係・信頼関係の構築
- (6) 優秀な通訳を介して地場銀行とのコミュニケーション
- (7) 借入枠は設定しても極力借入しなくて済むように利益を出す
- (8) 銀行借入以外にもこれだけある資金調達手段(平時)
- (9) 銀行借入以外にもこれだけある資金調達手段(非常時)

### 2. 経営分析を活用し、経営課題をみつけ体質を強化しよう

- (1) 先ず4期分の決算書を読み込もう
- (2) 4期分の比較貸借対照表と比較損益計算書を作る
- (3) 銀行が重視する現在の支払能力(貸借対照表の分析)
- (4) 銀行が重視する将来の支払能力(収益性)
- (5) 効率性・生産性・成長性に関する経営指標

### 3. 運転資金を理解しよう

- (1) 過大な投資と過大な運転資金が黒字倒産の2大元凶
- (2) 運転資金を理解して資金について銀行員と語ろう
- (3) 掛売りより現金売りの方が運転資金は少ない
- (4) 売上が伸びると運転資金が増える傾向がある
- (5) 自社の過去3年間の運転資金回転期間を計算し診断してみよう
- (6) 月次業績管理に運転資金関連の指標を取り入れよう
- (7) 今流行りのCCCを経営のモノサシとして使いこなそう

### 4. 借入条件の基本を学ぼう

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| (1) 借入の形態        | (2) 借入枠と通貨      |
| (3) 資金使途         | (4) 期間          |
| (5) 金利:市場金利の円とドル | (6) 金利:規制金利の人民元 |
| (7) 返済方法         | (8) 保証担保        |
| (9) 財務制限条項       |                 |

### 5. 銀行にとっておいしい取引

- |                          |                |
|--------------------------|----------------|
| (1) 一行取引                 | (2) 預金貸金両建ての取引 |
| (3) 流動性預金                | (4) デリバティブ商品   |
| (5) 人民元融資                | (6) 決済業務はおいしい  |
| (7) 地場銀行にとっては給与振込業務がおいしい |                |

### 6. 為替リスク対策の基本

- (1) 為替リスクとは
- (2) 知識と意識
- (3) 先ず外貨建資産・負債を圧縮せよ、次はリーズ・アンド・ラグズ
- (4) 通貨マリ－
- (5) 為替予約

17:00

※講師著『現地法人社長・財務責任者が知っておきたい 海外で銀行を使いこなす技術』中央経済社を配布致します。  
※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。